

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 西田、阿部
 直通：092-643-3597
 内線：3386

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和4年第24週（令和4年6月13日～令和4年6月19日）

福岡県感染症情報センター

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	13	343	237	6,303
腸管出血性大腸菌感染症	4	56	62	665
アメーバ赤痢	1	14	8	220
急性脳炎	1	9	6	124
後天性免疫不全症候群	2	37	7	382
ジアルジア症	1	1	0	15
侵襲性肺炎球菌感染症	1	34	16	572
梅毒	11	198	159	4,749

※新型コロナウイルス感染症の最新の発生状況等は別紙をご覧ください。

■ 定点把握疾患報告数

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
インフルエンザ	0	0.00	-	7	0.00
RSウイルス感染症	40	0.33	1.29	838	0.27
咽頭結膜熱	65	0.54	0.90	1,311	0.42
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	115	0.96	0.71	1,087	0.35
感染性胃腸炎	944	7.87	1.14	17,049	5.42
水痘	13	0.11	2.60	251	0.08
手足口病	76	0.63	1.69	807	0.26
伝染性紅斑	0	0.00	0.00	26	0.01
突発性発しん	64	0.53	0.63	1,285	0.41
ヘルパンギーナ	8	0.07	2.00	166	0.05
流行性耳下腺炎	3	0.03	0.43	127	0.04
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	1	0.00
流行性角結膜炎	2	0.08	1.00	148	0.21
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	5	0.01
無菌性髄膜炎	1	0.07	-	10	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	8	0.02
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	-	-

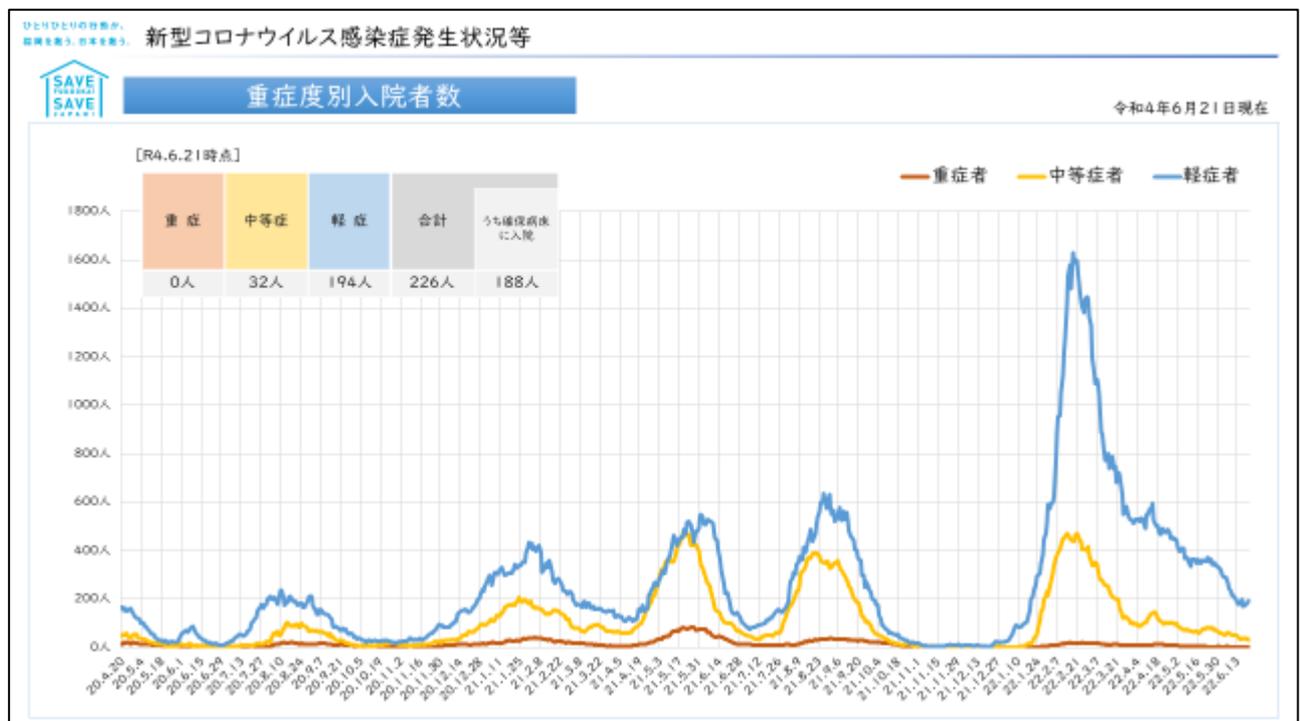
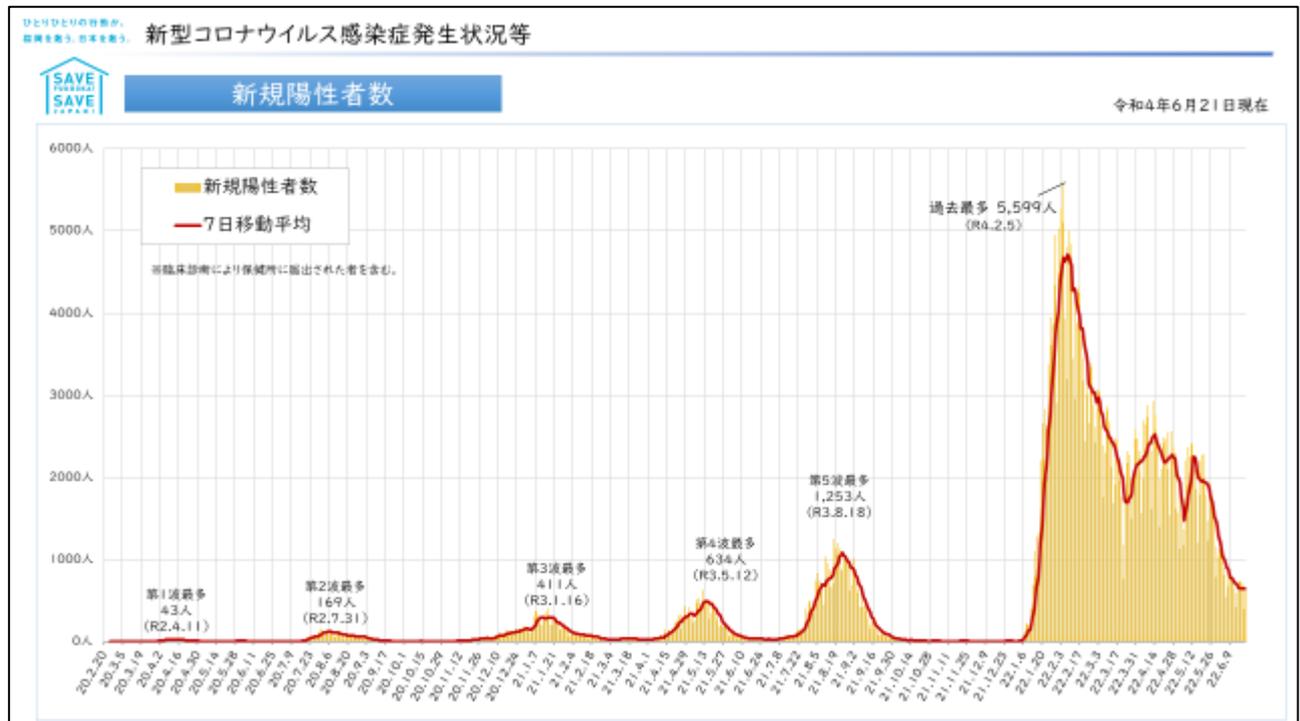
：警報レベル

：注意報レベル

■ コメント

- ・今週は梅毒が11件報告されました。第24週までの累積報告数は198件で、昨年同時期（144件・速報値）に比べ多い状況です。梅毒は、感染初期には陰部のしこりや股の付け根の部分（鼠径部）のリンパ節の腫れ等が出ますが、痛みがないことも多く、症状は自然に軽快します。しかし、症状が軽快している間も、体内に病原体が残っており、数か月後には全身に症状が現れるようになります。感染を防ぐためには、避妊具（コンドーム等）の正しい利用や検査を受けることが大切です。詳しくは、福岡県HP「【注意！】梅毒の感染者が例年に比べてとても増えています（症例写真を掲載しています）」（<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/baidoku2018.html>）をご覧ください。
- ・福岡県感染症情報ホームページ（http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/）では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

○県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況等について



・福岡県では、下記のホームページにて随時、発生状況や感染予防策などの情報提供を行っています。

◇新型コロナウイルス感染症ポータルページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>